

情報セキュリティ基本方針

アンドビジョン株式会社（代表取締役：池田啓嗣、以下「当社」）は、昨今のサイバー脅威の高度化・多様化、ならびに社会的責任の重要性を踏まえ、お客様からお預かりした情報資産を事故・災害・犯罪などのあらゆる脅威から守り、お客様および社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組みます。

1. 経営者の責任

当社は、経営者が率先して情報セキュリティの重要性を認識し、組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの維持および改善のために社内体制を整備し、情報セキュリティ対策を明確な規則として定め、全従業員に周知・徹底します。

3. 情報資産の管理

当社は、保有する全ての情報資産（個人情報、業務情報、IT 機器・媒体等）を適切に特定・分類し、機密性・完全性・可用性の観点から必要な保護措置を講じ、情報漏洩・改ざん・紛失・破壊などのリスクから守ります。

4. 従業員の取組み

当社の全従業員は、情報セキュリティに関する必要な知識および技術を継続的に習得し、意識を高めた上で業務に取り組みます。また、定期的な教育・訓練を実施し、人的リスクの低減に努めます。

5. システム・設備の安全管理および技術的対策

当社は、情報システム、ネットワーク、IT 機器・媒体などに対して、アクセス制御、ウイルス対策、暗号化、バックアップ、物理的な入退室管理など、技術的・物理的な安全対策を講じ、情報の安全性を確保します。

6. 法令及び契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関わる法令、条例、ガイドライン、業界標準、契約上の義務などを正確に理解し、誠実に遵守します。また、お客様や取引先の期待と信頼に応える責任を果たします。

7. 違反及び事故への対応

当社は、情報セキュリティに関する違反・事故が発生した場合には、迅速かつ適切に対応し、被害の最小化を図るとともに、原因を分析し、再発防止に努めます。

8. 利害関係者との協力

当社は、外部委託先、業務提携先、取引先などの利害関係者と協力し、情報セキュリティ確保に向けた共通の認識を醸成します。必要に応じて契約書等で管理策を明確化し、適切な監督を行います。

9. 継続的改善

当社は、情報セキュリティに関する社会的要請や技術環境の変化を踏まえ、情報セキュリティ対策の有効性を定期的に見直し、必要に応じて方針・体制・対策を継続的に改善します。

制定日：2025年7月18日
アンドビジョン株式会社
代表取締役 池田啓嗣